



# 林 声

2024  
7 月号



令和6年5月25日（土）、「第52回全国林業後継者大会おかやま2024」が津山市の津山文化センターで開催され、閉会式典では勝間田高校森林系列の生徒が大会宣言を行いました。岡山県では初の開催となった大会の様子を紹介します。（詳細はP2に記載）

## 目次

第52回全国林業後継者大会	2	林産物市況	11
生き生き林務の職場（倉敷普及指導区）	3	「おかやま森づくり県民税」	
普及指導区の情報（勝英普及指導区）	4	3つの柱について①	13
令和6年度おかやま森づくり県民税		森林・林業施設の紹介	
事業の概要	5	（高梁グリーンパーク）	14
森林を支える治山事業	6		
森林研究所だより			
（令和6年度の主な研究内容）	7		
研究だより（香りを評価指標としたヒノキ材			
人工乾燥技術の開発）	8		
第74回全国植樹祭について	9		
技能講習等情報	10		



©岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

第52回全国林業後継者大会おかやま2024を開催しました！

令和6年5月25日（土）、第52回全国林業後継者大会おかやま2024が「未来へと森林（もり）と技術（わざ）をつなげよう」をテーマに津山市の津山文化センターを会場に開催しました。

第74回全国植樹祭の関連行事として、岡山県では初の開催となり、全国の森林・林業関係者が一堂に会し、林業の振興と森づくりの重要性について意見を交わし、林業を担う人たちが、希望や誇りをもつて働き続けられる林業の魅力をも



大会オープニングは津山市で設立された「舞踊集団 宮坂流」の華やかな演奏

全国に発信することを目的に開かれ、県内外から325名の参加がありました。開会式典の後、今大会の中心、県内林業関係者による活動発表とパネルディスカッションです。県下で林業や担い手対策に積極的に取り組む、林業経営体、林業研究グループ及び林業を学ぶ高校生がそれぞれの活動事例を発表。続くパネルディスカッションは岡山大学の嶋一徹教授のコーディネートで、活動発表者を中心に8名のパネラーが、「共に始めよう植えること・育てること・使うこ



岡山県内の森林、林業関係者の活動発表  
自分たちの経験を全国の仲間へ発信



←コーディネーター  
岡山大学 嶋教授

↓パネルディスカッションの5組8名のパネラー



県内林研グループや勝間田高校の生徒による物販や展示もにぎわいました

と」をテーマに岡山県の林業の実情について意見を交わしました。

また、会場では県内林業研究グループの活動紹介パネルや、スギ、ヒノキのコンテナ苗を展示、林研グループ関連活動で生産したカレーや、勝間田高校の肉味噌やジャム、津山市を中心とした岡山県のお土産品の販売を行いました。

大会後は、交歓の夕べを5年ぶりに開催し、全国の森林・林業関係者達が大いに交流を深めました。

（第52回全国林業後継者大会

岡山県実行委員会事務局

TEL 086-226-7451



一 はじめに

当指導区管内は森林面積約23千畝のうち約9割が広葉樹となっています。この特性を活かし、県民参加の森づくり活動支援や木材利用の推進を行ってきました。このほか、松くい虫等、森林病害虫防除対策も実施しています。今回は3市町の林務担当者様へ業務内容等についてお聞きしました。

二 倉敷市農林水産課

① 松くい虫対策について

瀬戸内海国立公園の代表的な景勝地をなす「鷲羽山」において、その景観を維持するため、松くい虫防除事業に取り組んでいます。令和5年度は、県の補助事業を活用し地上散布や樹幹注入など13畝で薬剤処理を実施しました。引き続き関係部署と連携し、松林の保全を図っていきたくと考えています。

② 業務で印象的だったこと  
数年前、県北で行われた研修会

に参加し、伐採木の搬出や、原木市場での売買の状況を実際に見ることができました。林業の現場を肌で感じられたことは、林務行政に携わるうえで、とても参考になりました。



倉敷市農林水産課の皆様

三 総社市農林課

① 業務担当になって困ったこと

森林・林業関係の用語の意味が分からないことが多く、専門知識が必要だなと感じたことがあります。今まで以上に、積極的に研修会等に参加し、多くの知識の習得に努めていきたいと思っています。

② 森林・林業関係トピックス

令和6年度中に完成予定の新庁

舎に、市内産木材（ヒノキ・スギ約25<sup>3</sup>m）を、ロビーや議会棟等の天井や手すりに内装材として使用する予定です。令和5年10月に市内の山林（50〜60年生 約2.5畝）から備中南森林組合が伐採し、現在、市外の製材所で加工中です。新庁舎では木材の癒しの空間を市民の皆様楽しんでいただきたいと思っています。

（財産管理課 担当者）



総社市農林課・財産管理課の担当者様

四 早島町産業課

① ナラ枯れ対策について

令和4年秋の航空探査において町内のキャンプ場で初めてナラ枯れが発見されました。翌年度から備中南森林組合と協力し、被害拡大を最小限に抑えるため、伐倒駆

除などの被害対策を継続して実施しています。

② 森林環境譲与税について

町内に人工林が少ないため、森林環境税の譲与額は多くないですが、公共施設等での木材利用に活用しており、木製品との触れ合いを通じた木育を推進しています。



早島町産業課の担当者様

五 終わりに

今回の取材を通じ様々な業務を担っている話を伺うことができ、日頃からの情報共有の大切さを改めて実感しました。今後も少数精鋭で対応されている担当者の方と連携を密にして、事業に取り組んでいきたいと考えています。

（倉敷普及指導区）

**普及指導区の情報**

**奈義町における林業成長産業化への取り組みについて**

【勝英普及指導区】

一 はじめに

奈義町は岡山県の北東部に位置し、北は那岐山と滝山の分水嶺を境にして鳥取県に接しています。

林野率は約63%、人工林面積は約2千6百畝で人工林率約70%は県内第3位となっています。

人工林の多くが主伐期を迎えており、間伐や皆伐・再造林などの森林整備が必要となっている一方で、林業の担い手不足や生産コストの高騰、木材価格の長期低迷などの影響による課題を抱えています。

こうした中、森林経営管理制度の推進や森林環境譲与税を活用し、地域課題の解決に取り組む奈義町の対応状況について紹介します。

二 連絡調整会議の開催

町では、認定事業者や苗木生産事業者並びに県と町の担当者を募集した「森林環境譲与税活用に関する関係者連絡調整会議」を開催しており、町内の現状や課題を共

有するほか、これらを打開するための要望や意見などをきめ細かく聞き取り、森林環境譲与税を有効活用した事業の展開方策等を検討しています。

令和6年5月17日に開催した第3回会議では、過去2回の会議で要望を受けて予算化した令和6年度新規事業の説明を行いました。

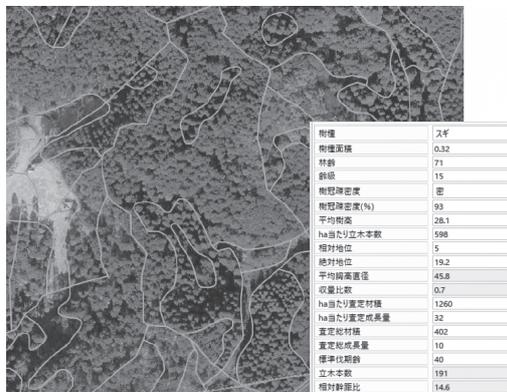
また、情報交換では、担い手不足が深刻であるとの報告があり、奈義町に移住を希望される方にマルチワーカー※として活躍できる環境の整備や、林業を見て体験できるフィールドが充実していることから子供の森林教育に力を入れたいなどの意見が出されました。



※マルチワーカーとは、季節毎の労働需要等に応じて複数の事業に従事する労働者

三 森林環境譲与税の活用

町では、森林経営管理制度を円滑に推進するため、航空レーザー計測による森林資源データと所有者情報等をGIS上で一元管理するシステムの構築（近隣市町と共同開発）などに活用しています。



森林資源データ等をGIS上で一元管理

「令和6年度新規事業」

① コンテナ苗生産施設整備事業

県内有数の生産量を誇る「少花粉コンテナ苗」を安定的に供給するための機械や設備の導入に補助

② 皆伐再造林・保育間伐等補助金

森林経営計画に基づく再造林や保育間伐等を実施する林業事業者等に補助

③ 高性能林業機械生産体制支援

森林経営計画に基づき搬出間伐や皆伐を施業する高性能林業機械のリース料等に補助

四 意向調査の実施

意向調査に先立ち実施した森林資源データの解析などを終え、調査体制が整った令和5年度から着手し、令和6年度以降は調査の加速化を図ることとしています。

調査では、宛先不明や未継続地等の対応に苦労がありました。約52%の森林所有者から返信があり、大部分が町への管理委託や寄付を希望するという回答でした。

町の経営管理を希望された森林については、順次現地調査を実施し、境界確認や権利者からの同意を得た上で集積計画を策定することとしています。

五 おわりに

奈義町では、シカの食害も長年の課題となっており、林業の成長産業化を実現する上で支障を及ぼすことが憂慮されます。

勝英普及指導区では、猟友会と連携した対策を模索するなど、地域の課題解決に向けた支援を行っています。

(勝英普及指導区 岡山 法真)

## 令和6年度「おかやま森づくり県民税」事業の概要

県では、県民の貴重な財産である岡山の森林をより良い姿で次の世代に引き継いでいくため、平成16年度から「おかやま森づくり県民税」を活用した森林保全事業を実施しています。

令和6年度は、665,683千円を活用して主に次の事業に取り組むこととしています。

### 1 水源の涵養<sup>かん</sup>、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり (402,337千円)

#### (1) 健全な人工林の整備 (296,848千円)

緊急的な間伐等の促進、作業道の整備・補修等、スギ間伐材の搬出促進、森林由来Jクレジットの創出、林業被害をもたらすシカの捕獲対策及び花粉発生源対策等を支援します。

#### (2) 多様な森づくりと快適な森林環境の創出

(105,489千円)

荒廃した里山林の整備、ナラ枯れ被害木の重点的な駆除及び公共施設や人家等の周辺森林の調査・点検等の取組を支援します。

### 2 森林整備を推進するための担い手の確保・育成・定着と木材の利用促進 (240,865千円)

#### (1) 力強い担い手の確保・育成・定着

(39,665千円)

新たな林業就業者確保に向けた取組、林業の専門的な知識や技術を有する優れた人材の育成及び安全装備や労働強度の低減資機材の導入を支援します。

#### (2) 木材の利用促進 (201,200千円)

公共建築物等の設計・木造・木質化等、県産森林認証材を使用した木造住宅の新築・改修、県産材製品の販路拡大、森林認証 (FM・COC) の取得促進等を支援します。

### 3 森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進 (22,481千円)

#### (1) 県民への情報提供 (7,871千円)

郵便局や図書館でのパネル展示、小学生向けの社会科副読本の作成等による普及啓発や身近に木と触れあえる空間を創出します。

#### (2) 県民参加による森づくり活動の推進 (14,610千円)

おかやま森づくりサポートセンターの活動支援や森づくり活動に取り組む企業等への二酸化炭素森林吸収評価認証書の交付、環境学習エコツアー(森林環境学習コース)の開催、緑化への意識や森林を守り育てていく心を育む契機として「みどりの大会」等を開催します。



健全な人工林へ向けての間伐実施



少花粉苗木への植替え



現場指導者の育成



公共建築物等の木造化支援



イベント出展による普及啓発活動



森林環境学習コースの開催

各事業の概要については、林政課ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※岡山県林政課HP「おかやま森づくり県民税」URL：<https://www.pref.okayama.jp/page/433837.html>

(林政課 普及指導班)

## 森林を支える治山事業

日本の国土の約7割を占める森林は、木材の供給や生物多様性の保全、また、私たちに安らぎの場を提供するなどの公益的機能を有しています。また、土砂の流出や崩壊などの山地災害を抑制する機能も有しているため、森林は私たちの安全な生活に密接に関係しています。

### 一 様々な森林の機能

森林には様々な公益的機能があり、特に、土砂流出や崩壊などの山地災害の抑制に加え、水の貯留による洪水や渇水の抑制などに大いに役立っています。

#### ①土砂流出を防ぐ機能

落葉落枝や下層植生で地表面が覆われていることにより、雨滴による地表の侵食を抑制します。また、雨水の多くが地中に浸透し、土壌の表層を流れる水量が減少するため、土砂の流出も抑制されます。

#### ②土砂崩壊を防ぐ機能

樹木の根が地中に張り巡らされ、

浅層の土壌をがっちり固定することで、土砂の崩壊を防止します。

#### ③洪水緩和と水資源の貯留機能

降雨を一時的に土壌に貯留し、川にゆつくりと流出させることができるため、洪水や渇水を緩和します。

#### ④魚を育てる機能

枝葉の影が魚の住みやすい環境となり、また、栄養分の供給により、成長に良い影響を与えます。

この他にも様々な機能があり、これらの機能を高度に発揮させるために重要な森林を保安林に指定し、適切に管理することにより、森林の公益的機能は維持されます。

### 二 治山事業

治山事業とは、森林法に基づき、保安林の維持造成を通じて、森林の持つ公益的機能の発揮を図り、山地災害から地域住民の生命・財産を保全する事業です。

#### ①復旧対策

山崩れや土石流などが発生し、荒廃した森林において、災害に強い森林の再生を目指して早期に復旧を推進します。



写真1

写真1は、平成30年7月豪雨により、大きく崩壊した山腹斜面をいち早く復旧した現場です。

#### ②予防対策

治山施設の設置や森林の整備により、災害の未然防止を図ります。写真2は、平成30年度に実施した山腹工で、人家に隣接する斜面の崩れを防止した現場です。

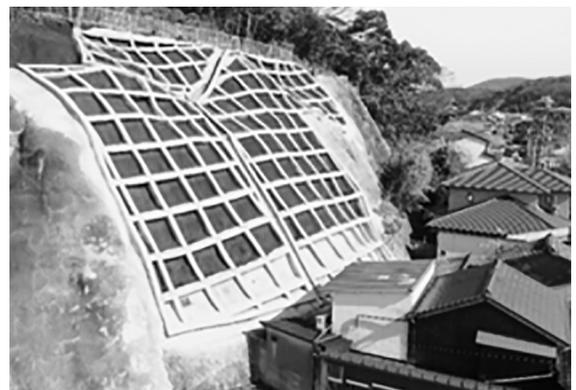


写真2

林の恩恵を数多く感じることできるでしょう。その一方、山際は山地災害に気を付ける必要があります。

このため、私たちは治山事業を通じて、森林の公益的機能を維持し、災害を抑制することで、みなさまの生命・財産の保全に、引き続き取り組んでまいります。

また、みなさまにおかれましては防災マップなどで山地災害の危険地を確認することで、日頃から防災意識を備え、大雨時には早急避難などの対応をよろしくお願いたします。

(治山課 整備班)

### 三 おわりに

国土の約7割が森林である岡山県では、森林がつくる美しい景色に癒されたり、ときには山菜やきのこなどの食を楽しんだり、森



## 森林研究所だより (令和6年度の主な研究課題)



森林研究所では、地域における自然的条件や林業生産技術等の特性を踏まえながら、長期的展望に立った試験研究、木材の特性を生かした新しい加工・利用技術の開発を行っており、森林・林業・木材産業関係者から広く意見を募って、地域の要請に添った試験研究に取り組んでいます。

### 主な試験研究課題

区分	分野	課題名	年度
林業研究室	育林育種	少花粉品種の種子安定生産技術の確立	R4～R6
		早生樹種の選抜・育成に関する研究	R3～R7
		⑨ 低密度植栽造林地における調査研究	R6～R8
		⑨ 針広混交林化に係る更新に関する研究	R6～R8
	特用林産	アカマツを有効利用したマツタケ培養技術の高度化	R4～R6
木材加工研究室	加工技術の開発・改良	⑨ 県産ヒノキ材を内装として使用した空間の快適性の評価	R6～R8
		ヒノキ大径材丸太の品質評価	R4～R6
		広葉樹の有効利用に関する調査研究	R4～R6
	木質材料の開発	CLTの新たな分野での利用方法の検討	R2～R6

#### 主な試験研究の概要

#### 【少花粉品種の種子安定生産技術の確立】

花粉症は国民の4割が罹患していると言われており、県では花粉症発生源対策を重点施策に掲げ、少花粉スギ・ヒノキへの植替えを促進しています。

このことを受け、当研究所では、令和4年度より、所内の少花粉スギ・ヒノキ採種園から、より安定的に種子を供給するため、気象や管理方法等の諸要因が種子生産性に及ぼす影響を評価しています。例えば、採種木の樹齢と種子生産量の関係（樹齢により種子生産量はどの程度異なるのか）、ジベレリンによる種子結実効果（ジベレリンの効果的な施用方法）等、まだ不明な点が多く残っています。このような点の解明を図るとともに、今後の種子需要にも対応できる準備を進めていきます。



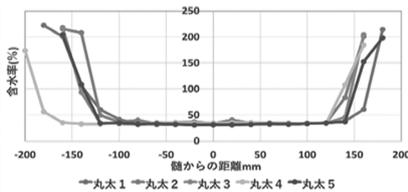
ヒノキへのジベレリン包埋処理分析

#### 【ヒノキ大径材丸太の品質評価】

県内のヒノキ人工林は高齢化が進んでおり、今後大径材の供給量増加が予想されます。

ヒノキ大径材は、梁・桁といった断面が大きい製材品や幅広の板等、様々な木取りを適用することが可能ですが、有効利用するための基礎データの蓄積がありません。このため、当研究所では、令和4年度からヒノキ大径材の利用の前提となる密度、強度及び含水率の分布データを収集しています。

県産ヒノキ大径材丸太（末口30センチ以上）から小試験体を取り、横断面方向のデータ分布を求めたところ、密度と強度は髓付近が高く、髓から離れるに従って低下する傾向が見られ、含水率は心材部では40%程度で安定しており、辺材部では急激に上昇しています。今後は地域差の検討を進めていきます。



含水率の横断面分布の一例

研究  
だより

香りを評価指標としたヒノキ材  
人工乾燥技術の開発



一 はじめに

木材は寸法や強度を安定させるため、適切な乾燥を施して使用することが重要ですが、柱材等の構造材に用いられる芯持ち材の乾燥は難しく、中温域の乾燥では大きな表面割れを生じることが知られています。そこで、高温で表面を急速に乾燥することにより、表面割れを防ぐ高温乾燥という方法が開発され、現在主流の乾燥方法となっています。

多くのメリットがある高温乾燥ですが、文字通り高温域（120℃程度）を使用するため、木材の主成分の一つであるヘミセルロースが熱分解し、異臭成分が生成することも知られています。岡山県の主要造林樹種であるヒノキにおいても、高温乾燥材では本来の爽やかな香りが損失し、若干、異臭を含んだ香りに変質しています。

そこで、本研究では香りの変質を抑制するため、異臭成分の生成条件を調べ、これらを抑制できる乾燥条件を検討しましたので紹介します。なお、標記課題では同時に、香り成分の残存量に注目した板材の乾燥方法の開発を行いま

したが、その詳細にしましては、別途研究報告等をご参照ください。

二 研究内容

①異臭成分の生成条件の検討

生材と気乾状態の試験材に、それぞれ処理温度や時間を変えて熱処理を行い、生成した異臭成分を比較しました。その結果、気乾材より生材を加熱したときの方が処理温度や処理時間が増加することつれて異臭成分量が増加することが判りました（図1）。つまり、材が濡れている乾燥初期に高温で長

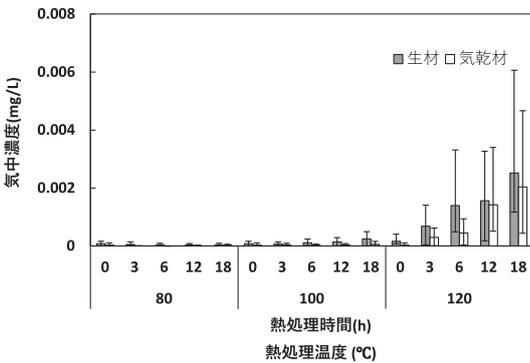


図1 各熱処理材における異臭成分（フルフラール）の生成量

②高温乾燥中の経時的測定

高温乾燥工程における生成量を経時的に測定したところ、乾燥初期における高温セット工程（120℃で熱処理することによって表面割れを抑制する工程）の後に異臭成分の生成量が最も大きくなる

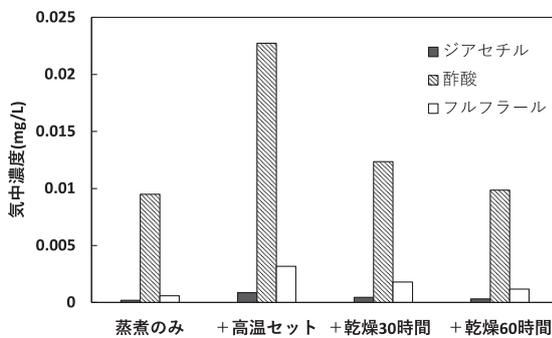


図2 高温乾燥中における異臭成分（ジアセチル、酢酸、フルフラール）の生成量の経時変化

また、その後の乾燥工程（90℃程度で乾燥を進める工程）においては、乾燥が進むにつれて減少する傾向にあり、高温セット工程に比べ乾燥工程では異臭成分は生成しにくいことが判りました。

③改善スケジュールの検討

高温乾燥における高温セットの処理温度や時間を変更することが香りの変質を抑制するために最も重要であると示唆されました。

これまでの結果から、異臭成分生成量を減らすには高温セット時の処理温度を下げるか、処理時間を減らす必要があると考えられましたが、高温セットは表面割れ抑制にも重要であり、処理が足りないと表面割れを引き起こしてしまいます。そこで、両者のバランスの取れた条件を探すため、処理温度や処理時間を変え様々な条件で乾燥を行い、割れや異臭成分生成量を測定しました。その結果ここで詳細なデータはお示しできませんが、興味深い成果が得られており、現在具体的な改善スケジュールを検討しています。

三 おわりに

標記課題は令和5年度で終了となりましたが、高温乾燥の改善は非常に重要なテーマであり、今後も関連する課題の中で検討していく予定です。

ヒノキ本来の爽やかな香りを残す乾燥スケジュールの開発を通じて、今後も県産ヒノキ材の付加価値向上に貢献できるよう尽力したいと考えています。

（木材加工研究室  
研究員 松田 洋樹）

第74回全国植樹祭について



一 第74回全国植樹祭

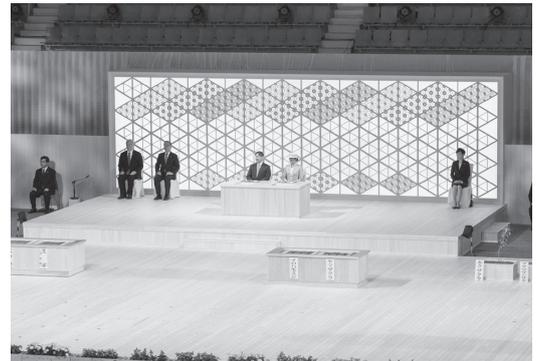
5月26日(日曜日)に天皇后両陛下の御臨席のもと、岡山市のジップアリーナ岡山において、「第74回全国植樹祭」を開催しました。天候にも恵まれ、県内外より、1,603名の来場があり、また、真庭市に設置したサテライト会場においては、3,000名が来場し、式典会場の様子の視聴等が行われました。大会開催を通じて緑や木々に触れ、その重要性を感じていただきました。

大会の開催に向け御協力を賜りました皆様には、厚く御礼申し上げます。今回は当日の式典の内容を一部紹介します。

二 第74回全国植樹祭の内容

(1) 式典アトラクション

全国植樹祭において披露した式典アトラクションでは、倉敷市出身の俳優 前野朋哉さんや、就実高校演劇部を中心とした多くの県民のみなさんに出演いただきました。



式典会場  
(県産ヒノキを積極的に使用)

(2) 式典行事

植樹行事では、天皇后両陛下に、県が花粉発生源対策として普及に取り組んでいる少花粉ヒノキ、少花粉スギのほかアカマツ、クロガネモチ、アテツマンサク、キクザクラをお手植えいただき、少花粉ヒノキ、少花粉スギ、ヤマザクラ、イロハモミジをお手播きいただきました。

また、緑化功労者等の各種表彰、苗木の贈呈、大会宣言、次期開催県である埼玉県へのリレーセレモニー等を実施しました。天皇后陛下のおことばでは、初めて、花粉発生源対策について言及があり、本県の少花粉スギ・ヒノキ植替えの取組に触れていただき、平成30年

豪雨災害の被災者へのお気持ちも表明されました。



お手植え



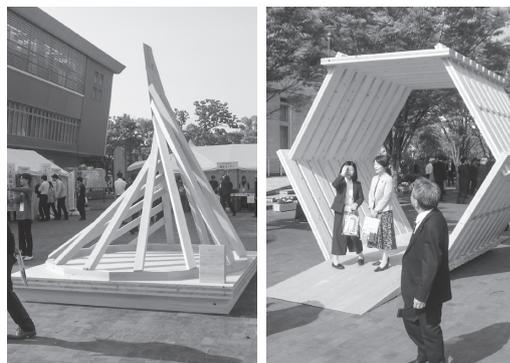
お手播き

天皇后両陛下による植樹行事

(3) ECO&MOKハレひろば

式典エリアに隣接する広場において、県内事業者等の環境・森林・林業・木材関連の製品・技術・取組などを、全国の招待者へ紹介する展示PR会場を設置し、

県内外の36団体に出展していただくとともに当日は多くの招待者で賑わいました。



右 CLTゲート  
左 木製オブジェ「環る木」

三 おわりに

全国植樹祭の式典は終了しましたが、今後も緑化意識の醸成を図るため、秋頃に津山市阿波においてアフター地域植樹、新見市大佐小阪部においてアフターイベントを開催しますので、引き続き皆様の御支援御協力をお願い申し上げます。

(全国植樹祭推進室)



植樹祭HP



Instagram

**技能講習会の開催（8月～10月）**

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
伐木（特別教育）	津山	8月26～28日（8/9申込締切）	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(086)236-7077
	岡山	9月25～27日（7月受付開始）	
	津山	10月16～18日（7月受付開始）	
刈払（安全衛生教育）	津山	8月6日（7/23申込締切）	 林災防岡山県支部 HP
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木特別教育」又は「刈払機安全衛生教育」の特別開催（出張）を実施することができます。 ※詳しくはHPをご覧ください。			
小型移動式クレーン運転	岡山	9月12～13日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL(086)225-3571
	笠岡	9月12～13日（サテライト会場）	
玉掛け	岡山	8月1～2日、9月5～6日 10月3～4日	
	和気	9月2～3日	
	笠岡	9月17～18日	
	新見	10月10～11日	
	津山	10月23～24日	
	玉野	10月23～24日（サテライト会場）	
フォークリフト運転	岡山	8月7日、9月4日、10月2日	
	和気	9月6日	
	笠岡	9月19日	
	津山	10月1日	
不整地運搬車	赤磐	8月8～9日、27～28日 9月11～12日、10月2～3日	(株)P C T (旧株)PEO建機教習センター) 岡山教習所 TEL(086)956-2170



**岡山県森林組合連合会  
公式オンラインショップ**

*Jforest*

詳しくはホームページをご覧ください



お問い合わせ先 岡山県森林組合連合会 TEL:086-236-6530 FAX:086-236-6531 Mail:info@okmoren.or.jp  
〒701-1202 岡山市北区櫛津 491-1



# 「緑の募金」

ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGs（持続可能な開発目標）

**募金期間**

春のみどりの月間  
**4月1日～5月31日**

秋のみどりの月間  
**10月1日～10月31日**

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行 00230-3-144752  
※窓口では手数料がすべて免除となります

中国銀行岡山駅前支店 普通1852041

トマト銀行岡山駅前支店 普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

**公益社団法人 岡山県緑化推進協会**

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511



林 産 物 市 況



●木 材 (6月27日) 出荷量 約1,300m<sup>3</sup>

単位：千円/m<sup>3</sup>

樹種	長さ	径 級	直材	小曲り	樹種	長さ	径 級	直材	小曲り
杉	3 m	1 4 ~ 1 6	11	~	檜	3 m	1 4 ~ 1 6	22	16.5
		1 8 ~ 2 0	11	~			1 8 ~ 2 0	18	16.5
		2 2 ~ 2 8	11	~			2 2 上	18.5	17
	4 m	1 8 ~ 2 2	10	—		4 m	1 6 ~ 1 8	17	16
		2 4 ~ 2 8	10.5	9.5			2 0 ~ 2 2	16	15
							2 4 ~ 2 8	15	14
	6 m	1 6 ~ 1 8	—	—		6 m	1 6	—	—
							1 8 ~ 2 0	—	—

概 況

<p>杉概況</p> <p>【3m】 柱 材 横這い 中目材 横這い</p> <p>【4m】 中目材 横這い 元 木 横這い</p>	<p>檜概況</p> <p>【3m】 柱 材 やや強含み 中目材 横這い 元 木 横這い</p> <p>【4m】 柱 材 横這い 中目材 横這い 元 木 横這い</p>
--	--

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値

●製 材 (6月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安 値 ~ 高 値 (円 / m <sup>3</sup> )	備 考
ス ギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	70,000 ~ 75,000	
	正角 3 m 12cm角	特等	K	~ 70,000	
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	80,000 ~ 85,000	
	正角 3 m 12cm角	特等	K	75,000 ~ 80,000	
	正角 4 m 10.5cm角	特等	K	80,000 ~ 85,000	
	正角 4 m 12cm角	特等	K	75,000 ~ 80,000	
マ ッ	平角 4 m 10.5~12cm ×15~18cm	一 等	K	~ 95,000	
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	80,000 ~	
	平角 3 m、4 m 10.5cm ×15~21cm	特等	K	100,000 ~	
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	105,000 ~	
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	85,000 ~	

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。  
注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

— 安全・人と自然・調和 —

美林を育てる

〔林地除草剤〕ザイトロンフレノック微粒剤・ザイトロン微粒剤・フレノック粒剤・ケイピンエース  
造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤

〔幼齡樹保護カバー〕くわんたいⅡ 〔樹皮食い防止〕バークガード・美樹巻夫

〔樹幹注入剤〕マッケンジー・マツガード・他 〔野生草食獣侵入防止〕防獣ネット・他

お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ

販売：日植アグリ株式会社

販売元：大同商事(株)大阪営業所

TEL.086-292-5525

TEL.06-6384-1288



林業機械のご購入・修理・買い替えのご相談は

## 美津吉商事株式会社

岡山県津山市一方194 / TEL 0868-23-2255

《津山・真庭・倉敷・鳥取・倉吉》

<https://www.mitsuyoshi.com>



イワフジ工業 ハスクバーナ・ゼノア

やまびこジャパン (新ダイワ・共立)

STIHL マキタ PFANNER 他

確かな技術と  
製品で  
作業の安全性を  
サポートします！

お近くのお店へ  
お気軽に  
ご相談ください。



緑あふれる環境づくり



本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号

TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142

<http://www.yamatoya-net.com>

大阪営業所 津山営業所 水島営業所

## おかやまの木で家づくり支援事業

助成金額：最大32万円/戸

助成対象者：

- ① 県内で認証材を4㎡以上使用して新築する住宅(350戸程)
- ② " " " " 民間非住宅(50件程)
- ③ " " 1㎡以上使用して改修する住宅(100戸程)

詳細はこちら ↓

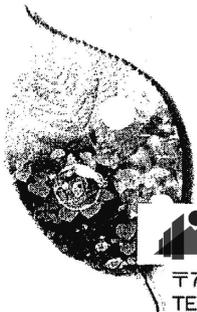
<http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>



一般社団法人 岡山県木材組合連合会

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 (岡山県木材会館内)  
TEL (086) 231-6677 FAX (086) 232-7549

防腐技術と加工技術で、人と森と未来を繋ぐ



公園修景施設・土木用資材

防腐処理・ログハウス・デッキ

**さんもく工業株式会社**

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号

TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

## 優良種菌で確かな収穫

### もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社

総発売元 岡山営業所

岡山市北区辰巳46-104  
TEL 岡山(086)805-7033(代)



3つの  
柱について  
①

県では、おかやま森づくり県民税を活用し、3つの柱に従いながら「伐って・使って・植えて・育てる」という林業サイクルの循環のため、森林の保全に関する各種事業を行っています。

今回は、3つの柱のうちの一つ、「水源の涵養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり」の取り組みを紹介します。

【健全な人工林の整備】

健全で活力ある森林を育成するために、除伐・間伐への支援や森林作業道の整備・補修及びスギ間伐材の搬出促進等について支援し、公益的機能が発揮できる森づくりを推進しています。

また、少花粉スギ・ヒノキへの植替えを促進するため、種子とコンテナ苗木の安定生産を図るとともに、植栽木への被害をもたらすシカの捕獲対策や、シカ被害に強い低コスト再造林対策を支援すること、再造林の推進にも力を入

れています。

【多様な森づくりと快適な森林の創出】

松くい虫及びナラ枯れ被害林の再生、被害木伐倒等による駆除や、広葉樹・林地残材の利用促進及び里山林の整備等を行い、森林の持つ公益的機能の維持や回復を図っています。

他にも、フォレストレンジャーによる荒廃森林調査や山地防災ヘリパーによる里山等の調査点検を行い、公共施設や集落周辺などの重要な森林について災害の未然防止を図り、地域住民の安全・安心の確保に努めています。



少花粉苗木への植替え

(林政課 普及指導班)

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！



加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
 加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
 保険金がでるのは？  
 火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。  
 岡山県では過去5年間で約3千9百万円の保険料が支払われました。

ご契約のモデルケース (1haあたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年  
 保険期間…5年 保険金額…最大188万円  
 一括払いだと 25,324円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年  
 保険期間…5年 保険金額…最大299万円  
 一括払いだと 42,129円 (5年間計)

1ヶ月あたり  
約420円

おむすび  
3個分

1ヶ月あたり  
約700円

ラーメン  
1杯分

- 保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
- 条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。



森林保険公式キャラクター そよりん たもちい

林声

森林・林業施設の紹介

「高梁グリーンパーク」

令和6年3月に高梁市松原町神原地内にオープンした高梁グリーンパークは、木質バイオマス発電所のほか、地元食材を扱ったレストランや地元特産品の販売所、ワークショップ、キッズルームなどを備えた複合施設です。

はじめに、当施設の核となる「高梁バイオマス発電所」についてご紹介します。



旧「朝霧温泉ゆ・ら・ら」跡を改修して整備された発電所の外観

当発電所は、年間330日24時間発電する計画となっています。発電量は一般家庭の年間電力消費量に換算して約4,300戸分に

相当する1,580万kWhです。燃料には高梁や新見地域で生産された未利用木材を年間3万トン活用する計画となっています。続いて、当発電所に併設されているレストラン「まごころ食堂」についてご紹介します。当レストランは「心も体も元気になれる」をコンセプトに、備中牛や地元米のほか発酵食品なども活用した彩り豊かなメニューが取り揃えられています。



酵素玄米ごはんを使用した「おにぎりセット」

地域資源の有効活用を通じ、地域の発展を目指している当施設へ是非お越しください。施設詳細は下記QRコードをご参照ください。



(高梁普及指導区 石井 明彦)

令和六年七月一日(第四九六号)(隔月一日発行)

編集 発行

〒701-1202 岡山県森林組合連合会内 岡山県森林業改良普及協会 岡山市北区橋津四九一―一



中古林業機械 売ります！買います！



HITACHI Logisnext 日立建設機械 油圧ショベル

三菱ロジスネクスト フォークリフト

STIHL チェーンソー

各種林業アタッチメント KEETA NANSEI IWAFUJI MOROOKA

各種機械のレンタル・修理も承ります！

富士岡山運搬機株式会社



本社 岡山県津山市津山口111-1 TEL: 0868-24-3211
新見 岡山県新見市石蟹267-9 TEL: 0867-76-9077
岡山 岡山県岡山市中区江崎84-1 TEL: 086-277-5100
鳥取 鳥取県鳥取市南栄町33-15 TEL: 0857-50-1985



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

認定番号 K0301090